

用鴎は羽ばたく

新潟市立木戸中学校

〒950-0891

新潟県新潟市東区上木戸 5-1-1

Tel 274-2615 FAX 274-2616

教育目標 「創造力を養い 仲間と共に 広く世界をみつめる」 学校だより令和5年12月22日

第3号

●全国学力・学習状況調査について

全国の中学3年生と小学6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査について、木戸中学校の概況と今後の取組をお知らせします。今年度は、国語、数学、英語（「聞くこと、読むこと、書くこと」と「話すこと」）の3教科について調査が実施されました。

1 結果（国語、数学、英語に関する調査の平均正答率）

【国語】



	生徒数	平均正答数	平均正答率（％）
新潟市立木戸中学校	145	10.4 / 15	69.0％
全国（公立）	892,738	10.5 / 15	69.8％
新潟県（公立）	15,996	10.4 / 15	70.0％

〈概況〉

- ・国語は、全国の平均正答率をやや下回りました。その中でも「話すこと・聞くこと」「書くこと」は全国平均より1ポイント、「読むこと」では2ポイント下回りました。
- ・国語の無回答率は、全国4.6％に対し、木戸中は4.7％とほぼ同等でした。木戸中は選択問題では無回答率は0％で、問題にきちんと向き合い、可能な限り解答しようという意欲が見られます。
- ・「読んだ文章を参考にして、知識や経験に触れながら書く」という問いが全国よりも無回答率が高く、正答率も若干低かったです。
無回答率→木戸中 6.2％、全国 3.9％
正答率→木戸中 64.1％、全国 67.5％
- ・「漢字を書く（おし量って）」という問いが全国よりも無回答率が高く、正答率は同等程度です。
無回答率→木戸中 15.9％、全国 10.7％
正答率→木戸中 44.1％、全国 43.9％



〈今後の取組〉

- ・獲得した知識や経験を結び付けて総合的に考える思考力や表現力の育成が課題であり授業の各単元の中で既有知識と結び付けて考えを醸成し、考えや感想を伝え合う活動

を効果的に位置付けていきます。

- ・漢字については、課題などで漢字の書き取りをする機会を確保するとともに、漢字の小テストを授業の初めに行うなど、漢字を習得する意識を高めていきます。

【数学】

	生徒数	平均正答数	平均正答率（％）
新潟市立木戸中学校	1 4 3	7 . 6 / 1 5	5 0 . 0 %
全国（公立）	8 9 3,1 1 4	7 . 6 / 1 5	5 1 . 0 %
新潟県（公立）	1 6,0 0 4	7 . 3 / 1 5	4 9 . 0 %

〈概況〉

- ・数学は、全国の平均正答率をやや下回りました。その中でも、「数と式」「図形」については、全国平均を2～4ポイント程度下回りましたが、「関数」と「データの活用」では全国平均を1～3ポイント上回りました。
- ・数学の無回答率は、全国9.6％に対し、木戸中は9.1％でした。問題にきちんと向き合い、意欲的に解答していました。
- ・「自然数の意味を理解しているかどうかをみる」問いの正答率が全国の平均正答率と比べて最も低いです。木戸中35.7％、全国46.1％
- ・「累積度数の意味を理解しているかどうかをみる」問いの正答率は全国の平均正答率と比べて最も高いです。木戸中59.4％、全国46.1％



〈今後の取組〉

- ・連立方程式をはじめとする「数と式」の領域に関しては、授業の開始時に入試の過去問題集などから出題して基本的な計算練習を繰り返します。
- ・2乗に比例する関数の学習時に一次関数と比較しながら学習を進めます。
- ・図形と相似の学習時に合同条件などと比較しながら学習を進めます。

【英語（聞くこと、読むこと、書くこと）】

	生徒数	平均正答数	平均正答率（％）
新潟市立木戸中学校	1 4 3	7 . 2 / 1 7	4 2 . 0 %
全国（公立）	8 9 3,5 2 8	7 . 7 / 1 7	4 5 . 6 %
新潟県（公立）	1 6,0 0 9	7 . 0 / 1 7	4 1 . 0 %

【英語（話すこと）】 この調査に関する都道府県別のデータはありません。

	生徒数	平均正答数	平均正答率（％）
新潟市立木戸中学校	1 3 1	0 . 3 / 5	5 . 0 %
全国（国公私立）	8 1 4,6 6 6	0 . 6 / 5	1 2 . 4 %

〈概況〉

- ・英語（聞くこと、読むこと、書くこと）は、全国の平均正答率を下回りました。「聞くこと」では、全国の平均正答率を1ポイント程度上回りましたが、「読むこと」では3ポイント程度、「書くこと」に関しては8ポイント程度下回りました。
- ・英語（聞くこと、読むこと、書くこと）は無回答率が低く、全国 5.7%に対し、木戸中は 4.7%でした。問題にきちんと向き合い、意欲的に解答していました。
- ・「与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる」問いの正答率が全国正答率と比べて最も低いです。
木戸中 16.8%、全国 30.7%
- ・英語（話すこと）は全国の平均正答率を下回りました。また無回答率が高く、全国 19.4%に対し、木戸中は 28.5%でした。



〈今後の取組〉

- ・短い対話を帯活動として行ったり、ある事象についてまとめた文章を書くなどの活動を継続的に行っていきます。

2 生活習慣や学習状況に関する質問紙調査（主な質問の結果）

質問事項	「当てはまる」と回答した割合（「どちらかといえば当てはまる」を加えた割合）単位％			
	木戸中	全国	全国との比較	新潟県
1. 朝食を毎日食べていますか。	88.2(96.5)	78.6(91.2)	+9.6(+5.3)	82.5(93.1)
2. 自分には良い所があると思いますか。	51.4(88.9)	36.7(80.4)	+14.7(+8.5)	37.2(80.0)
3. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	21.5(64.6)	19.6(63.9)	+1.9(+0.7)	22.1(67.5)
4. 今住んでいる地域の行事に参加していますか。	7.6(32.6)	12.2(38.0)	-4.6(-5.4)	16.4(45.5)
5. 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	23.6(63.9)	15.3(55.0)	+8.3(+8.9)	17.5(56.7)
6. 普段（月曜日から金曜日）の家庭学習時間が2時間以上である。	30.5	33.7	-3.2	18.7

〈概況〉

生活習慣の意識調査では、朝食をしっかり食べ、起床や就寝時間がきちんとして規則正しい生活をしている生徒が多いことが分かりました。また質問2の結果から自己肯定感が高い生徒が多いことが分かりました。質問3，4からは、地域や社会をよくするために何かしたいと考えてはいますが、地域の行事などにはあまり参加ができていない様子が伺えます。学習に関しては、質問5，6から計画的に家庭学習へ取り組んではいるが、家庭学習時間が少ないことが分かりました。

〈今後の取組〉

目標をもって課題に取り組むためには、自分が集団の中で役立っているという実感(自己有用感)や、自らの価値や存在意義を肯定できる感覚(自己肯定感)が不可欠です。そのため、教育活動において、生徒と生徒、生徒と大人の関係の中で、互いに認め合う機会を設定していきます。

また、地域の防災学習や総合的な学習で行っているSDGsの視点から地域について考える学習を通して、主体的に地域作りに参画していこうとする態度の育成を目指します。